

——〈次号予告〉—— 〈BRAIN and NERVE 第64巻・第3号〉——

特集テーマ アカデミアから新規治療の実現へ——トランスレーショナルリサーチの現状

アカデミア発の新規治療開発の展望……………名古屋大学大学院医学系研究科神経内科学 祖父江 元
将来の創薬研究を支える臨床研究医の育成……………京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻医療疫学分野 福原俊一
神経疾患の創薬研究・開発展望

……………Institute of Genetic Medicine, New Castle University, International Centre for Life 中村治雅, 他
球脊髄性筋萎縮症の病態抑止治療——リユープロレリン酢酸塩

……………名古屋大学大学院医学系研究科神経内科学 鈴木啓介, 他
筋萎縮性側索硬化症に対する HGF 治療……………東北大学大学院医学系研究科神経内科 青木正志
縁取り空胞を伴う遠位型ミオパチーのシアル酸補充療法

……………国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾病第一部 西野一三, 他

総説

脳腫瘍全国集計調査報告に基づく脳腫瘍統計の現状と動向……………澁井壯一郎
遺伝性パーキンソン病におけるミトコンドリアオートファジー（マイトファジーの役割）

……………東京都臨床医学総合研究所 松田憲之, 他
ALS の炎症機序……………徳島大学神経内科 藤田浩司, 他

症例報告

大脳基底核部 slowly progressive expanding hematoma の3例報告と文献的考察

……………東京医科歯科大学脳神経機能外科 富士井 睦, 他
外傷後2次性全般化発作, うつ症状に対する多剤投与患者へのレベチラセタムの使用経験

……………藤田保健衛生大学医学部脳神経外科 林 拓郎, 他

連載

神経学を作った100冊(63)……………日本赤十字社医療センター神経内科 作田 学
(編集頁などの都合により掲載論文が若干変更になることがあります。編集室)